

**報道関係者各位**

特定非営利活動法人ノーベル (<http://nponobel.jp/>)
大阪市中央区内本町2-4-12 中央内本町ビルディング701
担当: 吉田 綾
Tel : 06-6940-4130
mail : info@nponobel.jp



訪問型病児保育のNPOノーベル 吹田市全域 東大阪市西部へサービスエリア拡大

NPO法人ノーベル(大阪市北区・代表高亜希)は、関西初のギャザリング方式にて**新たに、吹田市北部エリア、東大阪市西部エリアへ独自の地域密着型病児保育事業を展開**することを決定した。ギャザリング方式という、「利用希望メール」の多い地区よりサービス提供を開始する、関西初の方法を採用し、実際に病児保育ニーズの高いエリアから順に事業展開を行っている。これにより**2014年1月より、大阪市全域、吹田市全域、東大阪市西部(近畿自動車道以西)にて訪問型病児保育サービスが利用可能になる**。利用には説明会への参加が必要で、来年1月からのご利用希望者向けに、週末合同説明会、平日個人説明会を実施している。

■ 働く子育てファミリーが抱える最大の悩みは、子どもの急な発熱。

37度5分以上の熱を出すと保育園では預かってくれない。その現状に対し、病児保育施設は全国で約800程度と極めてすくない。なぜなら安定した運営が難しく、経済的自立ができないためである。子どもの熱は突発的で、安定した収入確保が困難で、また行政からの補助金には規制があり赤字になる矛盾したものとなっている。

そこで、NPO法人ノーベルは2010年2月、**地域の子育てベテランママが小児科医と連携しながら保育をする、従来にはなかった新しいタイプの共済型・地域密着型病児保育**を事業化した。

中央区・西区をサービスエリアとして事業開始以来、寄せられた問合せ数は1500を超え、社会的関心の高さが浮き彫りとなっており、展開エリアを拡大していくことが急務である。この度、保育スタッフの採用・研修が無事進み、ようやく他地域への展開が可能な体制が整うまでに至った。今後も保育スタッフの採用を急ぎ、問合せが多かったが対応しきれない**豊中、門真・八尾市**などへも展開を目指している。

病児保育は本来、**待機児童問題と平衡して進めなければならない問題**であるが行政も民間も取り組むことができていない**保育領域の中で最も社会的に取り組みが遅れている分野**である。



NPO法人ノーベルは、子どもを産んでも当たり前働き続けられる社会を実現するために2009年4月に設立されました。

